



NIIT

vol.26

新潟工科大学
広報誌

2011.3.31

雪室（ゆきむろ）による冷熱エネルギーの研究

※ 関連記事は2ページに掲載



CONTENTS

NIIT news

P.2 ・雪室（ゆきむろ）による冷熱エネルギーの研究
・環境シンポジウムを開催

P.3 ・「柏崎に関する研究」発表会に参加
・合同会社説明会・就職研究会を開催
・青少年のための科学の祭典 新潟県大会に出展

P.4 ・小学生ロボット工作クラブ交流競技会を運営
・原子力耐震・構造研究センター情報

P.5 ・小中学生向け模擬授業が好評

P.5 ・卒業式・修了式を挙行
・退職教員のお知らせ

告知・イベント情報

P.6 ・2011年度オープンキャンパス・キャンパス見学会のご案内

P.7 ・2012年度入学試験日程のお知らせ

部活・サークルFile

P.8 ・プラスバンド同好会

雪室(ゆきむろ)による冷熱エネルギーの研究

2月21日(月)、22日(火)の両日、情報電子工学科・情報機器応用研究室の学生が、地元企業(原酒造株式会社、株式会社越後みそ西、柏崎農業協同組合)と一緒に柏崎市女谷(おなだに)の旧鶴川小学校プール内に設置された雪の貯蔵施設『雪室(ゆきむろ)』に地元物産(日本酒、味噌及び米)を貯蔵するための搬入作業を行いました。

この作業は、同学科の佐藤栄一准教授が2001年度から行っている冷熱エネルギーに関する共同研究の一環で、型式の異なる2種類の『雪室(雪山式と屋内式)』を使い、長期保存による保冷库としての機能や貯蔵品の賞味変化などについて実証研究を行っています。

「原酒造(株)」が日本酒1,800本、「(株)越後みそ西」が極上味噌200キロ、「柏崎農業協同組合」が米150キロを『雪室』に貯蔵しました。

貯蔵品は今年の8月から9月上旬頃に『雪室』から搬出し、日本酒は関東圏を中心に出荷され、味噌及び米は柏崎市内で販売される予定です。また、新たな試みとして、この貯蔵品3種のセット販売を予



▲搬入状況を確認する佐藤栄一准教授

定しており、セット販売用のパッケージデザインは「学生の就業力育成支援事業※」の一環として、本学学生が制作に取り組みます。

※文部科学省の事業で、2010年度に新潟県内の私立大学で唯一、単独採択を受け(全国441件の申請があり、180大学が採択)、5年間継続実施します。



▲味噌搬入の様子

【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/02/post_356.html
<http://esato.net/yukimuro/>

環境シンポジウムを開催

昨年12月11日(土)に柏崎市民プラザにおいて、柏崎市の委託事業である本学主催の環境シンポジウム2010「育てよう環境の輪 広げよう地域の輪 ～つながる3つの力 行政・市民・大学～」を開催しました。



▲関矢淳子会長

当日は、私立大学環境保全協議会の田中勉理事による基調講演のほか、本学環境推進学生会の関矢淳子会長(環境科学科3年・新潟県立柏崎常盤高等学校出身)と相田将副会長(機械制御システム工学科3年・新潟県立新潟県央工業高等学校出身)による環境活動の調査報告・具体的提案の発表や専門家、行政担当者、本学教員・学生によるパネルディスカッションが行われ、一般市民の方や本学学生など約140名が

参加しました。

パネルディスカッションには、環境科学科の福崎紀夫教授と環境推進学生会の関矢会長もパネリストとして参加し、同会の具体的提案を踏まえた検証などが行われました。私立大学環境保全協議会の田中理事からは「まずは他大学のコピーから始めてもよいが、どんどん新潟工科大学らしさを出していくことが重要」と今後の活動において指針となる提言をいただきました。



▲相田将副会長



【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2010/12/post_334.html

「柏崎に関する研究」発表会に参加

2月24日(木)に柏崎商工会議所大研修室において、本学と新潟産業大学の学生による「柏崎に関する研究」発表会(主催:柏崎商工会議所総合建設部、社団法人新潟県建設業協会柏崎支部)が行われました。

今年度で9回目となるこの発表会では、市民や業界関係者の方々など約140名が聴講する中、本学から学部・大学院の学生7組12名が、これまで懸命に取り組んだ研究の成果を堂々と発表しました。

全ての研究の発表後には、建築学科の地濃茂雄教授による総評が行われ、発表会は閉会となりました。

【研究テーマ及び発表者(本学関係者)】

- ◆「コンクリートの表層特性に関する実験研究」
大学院 自然・社会環境システム工学専攻2年 佐藤 茂治さん
- ◆「柏崎駅前の活性化に向けた調査・提案」
建築学科3年 倉重 翔太さん、藤塚 正利さん、渡邊 雄大さん
- ◆「ローカルデータベースとGoogleマップの連携で
地域活性化を図る」
情報電子工学科4年 二平 隆祐さん

◆「柏崎のまちあるきマップの作成」

情報電子工学科4年 小川 貴之さん、小田 茂さん

◆「原子力発電所の耐震安全性に関する説明資料の

分かりやすさについてのアンケート結果の一考察」

情報電子工学科4年

篠田 拓也さん、堀 辰弥さん、松田 雄路さん

◆「ものづくり教育を目的とするロボット工作教室の

課題に関する研究」

機械制御システム工学科4年 小林 仁さん

◆「バイオディーゼル作製時に発生するアルカリ含有

グリセリン廃液の有効利用について」

物質生物システム工学科4年 諸原 健太さん



▲発表する二平隆祐さん

【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/02/post_362.html

合同会社説明会・就職研究会を開催

2月14日(月)、15日(火)の2日間、本学講堂を会場に、平成24年3月卒業・修了生を対象とした「合同会社説明会」を開催しました。

同説明会は、両日とも午前・午後で参加企業が入れ替わる4部構成で行われ、新潟工科大学産学交流会会員企業、先端技術研究会会員企業を始め全国から約130社の企業の方に参加していただきました。昨年度に比べてサービス業関連企業の減少により全体の参加企業数は若干減少しましたが、本学



▲合同会社説明会の様子



▲熱心に説明を受ける学生

学生の志望が多い製造業については昨年並みで、原子力耐震・構造研究センターで共同研究を行っている独立行政法人原子力安全基盤機構(JNES)が新たに参加するなど、研究を通じた企業の参加もありました。



▲就職研究会の様子

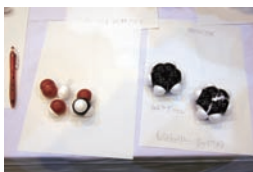
また、両日ともに「就職研究会」を開催し、参加企業の方に対して本学の就職概要や各学科の教育概要について紹介を行いました。

参加した学生は2日間、延べ561名で、「就職情報サイトでは分からない情報を多く得られて有意義だった」「あまり知らなかった企業にも興味を持つことができた」「様々な企業を回ったので時間が足りなかった」などの感想が寄せられました。

【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/02/post_357.html

青少年のための科学の祭典 新潟県大会に出展



▲完成した分子模型

1月8日(土)、9日(日)に上越市のリージョンプラザ上越で開催された『青少年のための科学の祭典 新潟県大会』(主催:青少年のための科学の祭典新潟大会実行委員会、財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館)に環境科学科の小野寺

正幸准教授と環境科学科の学生が体験ブースを出展しました。降雪の中、両日合わせて約5,000名が来場し、本学のブースにもたくさんの方が訪れました。本学のブースでは「分子模型をつくろう!」と題し、様々な分子模型づくりを通して、化学のおもしろさを子どもたちに伝えました。

今後も、子どもたちに科学技術への興味、関心を高めてもらうために、このようなイベントに積極的に参加していきます。



【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/01/post_343.html

小学生ロボット工作クラブ交流競技会を運営

2月26日(土)に柏崎市民プラザで「小学生ロボット工作クラブ交流競技会」(主催:柏崎市商工振興課ものづくり活性化センター・柏崎技術開発振興協会)が開催されました。同競技会の運営・企画は、機械制御システム工学科の大金一二准教授とロボット研究部の学生が中心となって行いました。

「小学生ロボット工作クラブ」は、児童の自主性・協調性・創造性を養い、柏崎市の基幹産業である「ものづくり」に興味と関心を深めてもらうことを目的に市内7小学校で活動しており、ロボットの製作指導には学生リーダーの小林仁さん(機械制御システム工学科4年・私立北越高等学校出身)を中心にロボット研究部の学生が担当しています。

同競技会では、子どもたちが同クラブで製作したロボットを持ち寄り、サッカーゲームに挑戦して、日ごろの活動成果を競い合いました。



▲ルール説明を行う小林仁さん



【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/03/post_364.html

原子力耐震・構造研究センター情報

本学原子力耐震・構造研究センターでは、原子力の耐震安全研究以外にも、各種研修、シンポジウムの会場としても利用されています。

■ベトナム原子力規制機関等の関係者向け研修

2月28日(月)にベトナム社会主義共和国のベトナム原子力規制機関等の関係者14名が、本研究センターのJNES(独立行政法人原子力安全基盤機構)耐震安全研究センターを研修のために訪れ、床免震装置や深部地震動観測現場などを見学し、原子力施設の安全に係る耐震安全性評価について学びました。

この研修は、2月21日(月)～3月4日(金)までの2週間行われ、本研究センターのほかJNES、東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所、BWR(沸騰水型原子炉)運転訓練センターなどで行われました。



■地域連携シンポジウム

3月4日(金)に「原子力発電所の安全確保に資する人材育成と産学連携シンポジウム」(本学協賛)が本研究センターを会場に開催され、一般市民20名が参加しました。

同シンポジウムでは、原子力発電所の安全確保のために求められる技術者像と本学一長岡技術科学大学と地場産業との連携のあり方について、企業や大学の取り組み紹介やパネルディスカッションが行われ、パネリストとして参加した本学の高島賢二特任教授は、「原子力分野は発展性のある産業分野であり、今後受入企業側のニーズを踏まえ、役立つ人材育成を目指していきたい」と述べました。

また、シンポジウム終了後は、希望者を対象に本研究センターの施設見学が行われ、機械制御システム工学科の門松晃司教授が、阪神淡路大震災や中越沖地震を例に、3次元振動台の説明を行いました。



▲3次元振動台の説明をする門松教授



▲パネルディスカッションで発言する高島特任教授

【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/03/post_363.html

http://www.niit.ac.jp/news/2011/03/post_366.html

小中学生向け模擬授業が好評

本学では、「ものづくり」や「工学」に対する興味や関心を高めてもらうため、高校生だけではなく、小学生・中学生を対象に模擬授業を行っています。

暮らしの中の身近な話題で、児童・生徒の好奇心をかきたてる授業内容を展開し、高い評価を得ています。

平成22年度に実施した小学生・中学生向け模擬授業は以下のとおりです。

- | | |
|--------------------|------------|
| ■ 柏崎市立荒浜小学校 | |
| 「科学研究の進め方」 | 小野寺 正幸 准教授 |
| ■ 柏崎市立日吉小学校 | |
| 「電池のおもしろ実験」 | 角山 正博 教授 |
| 「数当てと二進数」 | 竹野 茂治 准教授 |
| 「とびだす?! 立体写真を楽しもう」 | 佐藤 栄一 准教授 |
| ■ 柏崎市立門出小学校 | |
| 「ゆれの秘密」 | 穂積 秀雄 教授 |

■ 柏崎市立柏崎小学校

「熱は力持ち」
「実験による電池の発明と実験」

吉本 康文 教授
角山 正博 教授

■ 柏崎市立北条中学校

「強くて暖かい家のづくり方」
「あなたは設計図面が同じなのに
形状が違う物体を想像できますか」

地濃 茂雄 教授
宮澤 正幸 教授



▲北条中学校の生徒の皆さんとの集合写真

卒業式・修了式を挙行

第13回工学部卒業式・第11回大学院工学研究科修了式が3月19日(土)、本学講堂において挙行され、学部181名、大学院7名(社会人1名含む)が社会へと旅立ちました。

式に先立ち、この度の東北地方太平洋沖地震の犠牲者の方々へ黙祷をささげました。

式では、布村成具学長から各学科・専攻の代表者に卒業・修了証書が授与され、式辞では、「社会を支えてゆくのは自分であることに誇りをもって、前へ、前へと進んでください」とはなむけの言葉を贈りました。次いで、学部卒業生・大学院修了生の代表がそれぞれ答辞を述べました。

式終了後は、会場を柏崎市民プラザに移して壮行会が催され、お世話になった先生やご父母、苦楽をともにした仲間たちと歓談したり、記念撮影をするなど、学生時代最後のイベントを楽しんで過ごしました。



卒業生・修了生の今後の活躍に期待しています。

また、同会では本学学友会の発案により東北地方太平洋沖地震の被災者のための募金活動が行われました。出席者の善意により集められた募金は、日本赤十字社を通じて被災者に送られます。一日でも早い復興をお祈り申し上げます。



▲卒業式・修了式の様子



▲壮行会の様子

【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/03/post_377.html

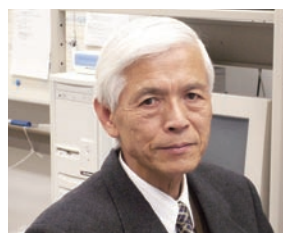
退職教員のお知らせ

平成23年3月31日(木)付けで、布村成具学長、環境科学科の秋元正道教授、建築学科の中野克彦教授の3名が退職されました。

布村学長は、平成7年に本学の教授に就任し、学長在任期間も含めて15年の間、本学の発展に寄与されました。秋元教授は、平成7年から16年の間、中野教授は、平成15年から8年の間、教育・研究に尽力されました。



▲布村成具学長



▲秋元正道教授



▲中野克彦教授

告知・イベント情報

2011年度オープンキャンパス・キャンパス見学会のご案内

2011年度のオープンキャンパス、キャンパス見学会の日程が決定しましたので、お知らせします。

今年度は、オープンキャンパスのみの実施でしたが、2011年度は新たに気軽に参加できるキャンパス見学会を3回実施します。

オープンキャンパスでは、大学進学を考えている、悩んでいる高校生はもちろんのこと、父母向けガイダンスも実施しますので、保護者の方も、ぜひご参加ください。

■オープンキャンパス

開催日:7月24日(日)、8月27日(土)

時 間:10:30~15:30

内 容:大学紹介、入試ガイダンス、キャンパス見学、学科体験、学食体験、
個別相談、父母向けガイダンス など

■キャンパス見学会

開催日:4月24日(日)、6月11日(土)、9月25日(日)

時 間:13:30~15:30

内 容:大学紹介、キャンパス見学、個別相談 など

■申込方法

電話、FAX、電子メール等により開催日の2日前までにお申し込みください。

※大学ホームページ、携帯電話用サイトからも直接お申し込みできます。



新潟工科大学 入試広報課

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719

☎0120-8188-40 FAX:0257-22-8226

E-Mail:nyuushi@adm.niit.ac.jp

お申し込み・
お問い合わせ先

【関連URL】

http://www.niit.ac.jp/news/2011/03/post_365.html

2012年度入学試験日程のお知らせ

以下のとおり、2012年度の入学試験日程が決定しましたので、お知らせします。

■AO入学試験

エントリー期間：8月1日(月)～12日(金)
面談日：8月22日(月)又は23日(火)
出願許可通知：8月25日(木)
出願期間：9月5日(月)～9日(金)
合格発表：9月22日(木)

選抜方法：
課題レポート、調査書及び面談内容により選抜

■指定校制推薦・公募制推薦A日程入学試験

出願期間：10月17日(月)～26日(水)
試験日：11月5日(土)
合格発表：11月11日(金)

〈指定校制〉
選抜方法：
面接(志望動機を中心に質問)及び出願書類を総合して選抜

■公募制推薦B日程入学試験

出願期間：11月21日(月)～28日(月)
試験日：12月3日(土)
合格発表：12月8日(木)

〈公募制〉
選抜方法：
面接(志望理由書に基づく質問)70点、出願書類30点の合計100点満点で選抜

■一般前期A日程入学試験

出願期間：1月4日(水)～20日(金)
試験日：2月3日(金)
合格発表：2月8日(水)

選抜方法：
2教科(数学必須。生物、化学、物理、英語から1科目選択)筆記試験及び出願書類を総合して選抜

■一般前期B日程入学試験

出願期間：2月1日(水)～10日(金)
試験日：2月20日(月)
合格発表：2月25日(土)

選抜方法：
1教科(数学、生物、化学、物理から1科目選択)筆記試験及び出願書類を総合して選抜

■一般後期入学試験

出願期間：2月20日(月)～3月2日(金)
試験日：3月8日(木)
合格発表：3月9日(金)

選抜方法：
面接、口頭試問(数学、英語)及び出願書類を総合して選抜

■大学入試センター試験利用A日程入学試験

出願期間：1月16日(月)～31日(火)
試験日：個別試験は課しません
合格発表：2月8日(水)

選抜方法：
平成24年度大学入試センター試験の結果及び出願書類を総合して選抜
※本学独自の2次試験は実施しません。

■大学入試センター試験利用B日程入学試験

出願期間：2月20日(月)～3月2日(金)
試験日：個別試験は課しません
合格発表：3月9日(金)

※特待生選抜も実施を予定しております。また、入学試験の詳細については、後日、本誌のほか、ホームページ、入試ガイド等にも掲載しますので、ご確認ください。



新潟工科大学 入試広報課

お問い合わせ先

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719

☎0120-8188-40 FAX:0257-22-8226

E-Mail:nyuushi@adm.niit.ac.jp

【関連URL】

<http://www.niit.ac.jp/examination/index.html>

部活・サークル File

vol. 4

ブラスバンド 同好会

同好会長: 太田 はるか

【建築学科3年 長野県立池田工業高等学校出身】

会員: 6名

(1年生: 0名、2年生: 1名、3年生: 1名、4年生: 4名)



ブラスバンド同好会は、主に『新潟県学生ウインドアンサンブル演奏会』、『工科大祭』での演奏を目標に日々練習に取り組んでいます。

練習は、月・水・金曜日の16時30分～19時30分の間、講堂で行っており、基本的には、個人パート練習になりますが、演奏会の前には、他のパートの人と一緒に合奏練習をします。



3月5日(土)には、目標の一つとしている『第13回新潟県学生ウインドアンサンブル演奏会』を無事終えることができました。この演奏会は、新潟県内7大学(本学、新潟大学、新潟医療福祉大学、新潟国際情報大学、長岡技術科学大学、長岡造形大学、上越教育大学)と長岡工業高等専門学校の吹奏楽系の部活・サークルの学生が合同で演奏をするもので、本番の何か月も前から、合同で練習を行います。本番が近くなると毎週土曜日は、長岡市へ練習に出向いていました。合同練習では、他大学の学生の演奏に刺激を受け、練習に力も入ります。また、情報交換や交流もできるので、有意義

な時間を過ごすことができます。

現在、新規メンバーを募集しています。初めての人や少しかじったことがある人でも大歓迎です。興味がある人は、月・水・金曜日の16時30分～19時30分にクラブ室G(又は講堂)にいますので、気軽に声をかけてください。皆さんの入会を心よりお待ちしております。

